

四季折々の豊かな自然に恵まれ、手稲区のシンボルとなつていている手稲山。大都市の近くに位置する1000メートル級の山という類を見ない貴重な地域資源です。

今年、「山の日」(8月11日)が国民の祝日に制定され、2016年(平成28年)から施行されます。これは「山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する」ことを趣旨としています。手稲区においても、多くの市民に手稲山に関心を持ってもらえるよう、今年の6月27日に行われた区民協議会「ていねっていいねー区民の集い」で、区内の連合町内会やまちづくり

に携わる団体の代表者らが手稲山の標高1023メートルにちなみ10月23日を「手稲山の日」にすることを決定しました。

春・夏・秋・冬と



▲山頂にある三角点

このページに関する問い合わせは
総務企画課広聴係 ☎(681)24332

三浦雄一郎さんの講演会を開催

80歳でエベレスト登頂の快挙を成し遂げ、今なお熱い魂を持ち続ける冒険家・プロスキーヤーの三浦雄一郎さん。昨年の10月23日に「手稲区親善大使」に就任した三浦さんを講師に迎え、手稲山の魅力について話していただきます。



▲手稲区親善大使委嘱状授与式での三浦さん(左)と本間手稲区長(右)

日時 10月23日(木)
13時30分～15時
場所 区民センター
2階区民ホール
(前田1条11丁目)
対象 区内在住の方
定員 100人(多数時抽選)
費用 無料
申込 10月15日(木)までに市コールセンターへ電話、ファクス、Eメールで申し込み

《申込先・問い合わせ先》
市コールセンター
☎ 222-4894 ファクス 221-4894
Eメール info4894@city.sapporo.jp

西区側の「平和の滝入口」からは山頂まで登ることができます



ウインタースポーツ

1972年第11回冬季オリンピック札幌大会の会場となった手稲山。2017年2月に開催される第8回冬季アジア大会でもスキー競技の会場になる予定です。

手稲区では、12月に「親子スキー教室」(写真1)、2月にはスノーシューや歩くスキーで手稲山の森林を散策するなどのイベントが盛りだくさんの「雪の祭典」(写真2)を実施しています。

今年2月には手稲区マスコットキャラクター「ていぬ」が手稲山のグレンデでスキーを初披露しました(写真3)。



さっぽろ自然歩道ガイドマップを配布しています

手稲山に関するルートをはじめ三角山、藻岩山、白旗山などに関する8つのルートに掲載。

配布場所 区役所1階①番窓口広聴係
《詳細》みどりの推進部みどりの管理課 ☎ 211-2536

